

みせましょろーおやじの力！

～南光台おやじの会～

「南光台おやじの会」

「南光台おやじの会」は、平成30年度の複数年事業「ミドルエイジからの地域デビュー」から発足した南光台地域で活動するボランティア団体です。これまでの活動から知名度も高まり、徐々に活動の範囲を拡大し、小学校や町内会からの依頼も増加してきています。中でも昨年度の南光台・ハン女南小学校で行われた「昔あそびの授業」では、「昔あそびの会」「わらわすの里」のサポートをおやじの会が担当しました。また、その他「町内の夏祭りの出店や警備等、様々な活動の支援をボランティアでおやじの会の活躍の場を増やすこと」が大きな目標です。

新型コロナウイルス感染症対策で、定例会の実施は6月末からになりましたが、月1回、地域の「3」拾いも併せて実施しました。

「昔あそびの会」

講座の企画では、学校の感染症対策で地域の方々が学校に入れない現状があり、そのことでも子どもたちの「昔遊びに触れ合う機会」が失われたことを何とかしたいと考えてきました。それをきっかけに、「わらわすの里」から引き継いだ道具や技術をを用いて、課題を克服しようという昔あそびの会を実施しました。当日は、子どもたちの笑顔は勿論ですが、参加した企画員・サポートいただいた方々の笑顔があらわれ、おやじの会が地域をつなぐ時間となりました。

【南光台市民センター】

今年度は小学生同士が交流できていない現状や体を動かす機会の減少している実態から、異学年と体を動かしながら活発に交流する機会を提供したいと考えました。加えて、密を避けられることもあり、校庭を広く使った「フットゴルフ」を新たに企画しました。当日はつつの小学校からの名が参加しました。新しいつながりを作ることができ、子どもたちからは「来年もぜひ参加したい」「今度はもっとたくさんの方の友達に参加して優勝を目指したい」などの感想があり、充実した時間を過ごすことができました。

「フットゴルフ大会」

今後、地域の「おやじ」の子どもたちを支えることは勿論ですが、永続的にこの活動を続けてい

「今後に向けて」

今後、地域の「おやじ」の子どもたちを支えることは勿論ですが、永続的にこの活動を続けてい

「わらわすの里」の会の拡大、協力者の増加を目指して活動が必要と考えています。



▲「昔あそびの会」当日は企画員はマスクとフェイスシールド、参加者の手指及び使用道具の定期的な消毒を実施し万全な感染症対策で実施しました。

▼「フットゴルフ大会」おやじの会のメンバーが感染症対策を実施した上で、キャディーとしてグループに帯同しました。参加者との交流も深めることができました。



問

南光台市民センター

0292-210022